

事業所名

発達支援BASEぽけっと

支援プログラム

作成日

6年

12月

10日

| | | | | | |
|-----------|---|--|--|--|---------------|
| 法人(事業所)理念 | 子どもたちが笑顔で過ごせる居場所づくり | | | | |
| 支援方針 | (多機能型事業所としての)放課後等デイサービス……子どもたちのニーズに応じた支援の実践 | | | | |
| 営業時間 | 9時 | 00分 | 17時 | 30分 | 送迎実施の有無 あり |
| 支援内容 | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・構造化を意識した活動場所のレイアウト(感覚過敏や肢体不自由児におけるスペースの確保および配慮) ・SST等による身体的・精神的および社会的訓練(スキルの獲得、対人関係の構築等) ・各児童に応じた日々の約束事(課題達成やゲーム等の利用時間など)を取り決め、振り返る。 ・食事や排泄などの基本的な生活習慣を身に付けるための支援 ・クッキング実習や調理活動などを行事に取り入れることで食生活および食活動に対する興味関心を持たせている。 | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・姿勢の保持・・・正しい姿勢で椅子に座り、学習・課題活動ならびに食活動を実践する。 ・プリント等の課題やゲームなどを通じ眼球運動や手先指先の微細運動を取り入れたり、集団活動(わくわくタイム)では室内でできる球技・レクリエーション等を取り入れる。 ・壁面制作等により季節や行事を感じる事ができ、様々な材料を用い、手指の感覚の体験ならびに視覚的に楽しめるよう配慮。 ・パーテーションやカーテン等を活用し、聴覚や視覚などが過敏な児童への配慮を行う。 ・事業所そばにある広大な公園を活用し、個人および集団として運動に親しむ。 | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールの支援・・・口頭での指示支援を基本とするが、困難な場合、スケジュール(絵)カード、タイムタイマー等を用い、活動のスケジュールを提示し見通しを持たせる。 ・個別の課題(プリント)学習によりひらがな・漢字等の象形概念や、計算等による数量の概念・計算能力の習得を支援する。 ・時間やルールを意識させ、達成できた時には褒めることで自己肯定感・自尊感情を育む。 | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・異学年・異年齢の児童との活動交流によりコミュニケーション能力を養う。 ・課題学習等によりひらがなや漢字等の読み書き能力や語彙力を高めコミュニケーションを取りやすくするよう支援していく。 ・集団活動等により支援者や他児などに口頭で自分の思いや考えを伝えコミュニケーションが図れるよう支援していく。 ・絵カード等により、自分の思いや考えが伝えられるように支援していく。 | | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・集団活動(わくわくタイム)、音楽療法、外出活動等において集団での関わり方、他人に対する接し方、周囲への適切な声かけや自分の気持ちのコントロールの仕方などを学ぶ。 ・自分で出来ることや出来ないことを、体験などを通して実感し、周囲の他児童や支援員に援助を求める手段を身に付けるとともに、善悪の判断もつけるよう支援していく。 ・買い物学習や郵便局で年賀状を購入する活動などを通じ、支払い方法やレジの列に並ぶこと、支払いの対価として商品を得ることの理解を深める。 | | | |
| 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用当日の活動状況を連絡帳やメディアにより保護者へ連絡(令和7年5月をめぐりにデジタル連絡帳により家庭へ配信) ・活動中の気になる事案に対し保護者へ連絡、聞き取りを行う ・家庭と連携した、児童の発達上の課題についての確認およびその後の支援 ・関係者ならびに関係機関との連携による支援体制の構築に努める。 ・延長支援サービス | 移行支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童の各ステージ・カテゴリー移行における保護者の意向確認や情報共有を行う。 ・他の関係機関(学校、保育所、相談支援事業所等)との連携による支援体制の構築 | | |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・自施設内で月1回開催の子ども食堂への参加による交流 ・自施設内にある老人ホーム入居者さんとの交流(ハロウィン、音楽療法等) ・地域の公共施設を利用した地域資源の活用 ・近隣地域にあるスーパーなどの店舗への買い物学習を行うことによる体験活動 ・学校や福祉サービス等と連絡を取り、連携会議等を行うことによる情報共有 | | 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・外部で開催の研修会・セミナー等への積極参加 ・各種資格の取得サポート ・事務的な連絡の朝礼とは別に、事例検討など行う昼礼(カンファレンス)を毎日行う。 | |
| 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽療法(音楽療法士による定期開催) ・運動療育(パラスポーツ指導者等による随時開催) ・クッキング実習(随時。ピザ窯を利用した本格的なピザづくり等も実施) ・イベント(初もうで、お花見、夏祭り、秋の遠足、クリスマス会、年賀状制作) ・保護者等によるアンサンブルコンサート(年2回) ・ボランティア活動(地域内の清掃活動(年4回ほど)) ・農業体験(サツマイモ等の苗植え、芋掘りなど) | | | | |